

創刊の辞

学長 浅井 圓道

二十世紀から二十一世紀へという全人類の節目の年を迎えるにあたり、仏教学部紀要の創刊号が発刊される運びとなったことは、欣快に堪えません。

しかし少人数の教授陣で『東洋文化研究所所報』、『身延論叢』と今回発刊の『身延山大学仏教学部紀要』の三種類の機関紙を満遍なく充実していくためには、三種類それぞれの役割分担はあるとはいうものの、並大抵の努力ではなからうかと思えます。

これを機会に諸先生方の一層の研究と思索と企画を切に希望します。